

E U I J 関西高校生対象シンポジウム（1 / 2 1）の様子

1月21日（土）、関西学院大学において「E U I J 関西高校生対象シンポジウム」が開催され、本校生3名が高校生公開討論会『EUのエネルギー政策の経験をふまえて日本のエネルギー政策のあり方を考える』にパネラーとして参加しました。

セッション1：「各国のエネルギー事情」

セッション2：「日本のエネルギー状況」

セッション3：「日本のエネルギー政策（電力）は2050年に向けてどうするべきか？」というテーマについて、本校を含む4つの高校から参加したパネラーよりプレゼンテーション、ディベート、フロア参加の高校生による質問と討論が行われました。

参加者は、この答のない難しい問題について入念に準備して得た多くの知識をもとに考えをぶつけ合い、熱のこもった議論を繰り広げました。

